

11年度 第2回 カンボジアプロジェクト ミーティング議事録

5月20日(金)

参加者：吉田、平川、Ly、若松、大福、江口、増田、原、曾利（敬称略）

遅刻：

欠席：安富、肥田

司会：吉田

議事録：曾利

【本日の議題】

1. 活動報告、進捗状況
 2. 輪読
 3. 勉強会
 4. 諸連絡
-

1. 活動報告・進捗状況

- 千里での広報活動について（担当：平川、大福）
 - 学生の反応
 - ☆ 学生は一生懸命に聞いてくれていた
 - まだ決定ではないが、澤山先生から「月曜にも広報してもいいかも」と言われた
 - ☆ 誰か学部生で行ける人いますか？
- 小学校の交流学習について（担当：平川）
 - 6月11日(土)9時20~11時5分に高槻ミューズ小学校へ訪問する
 - ☆ その日はミューズ小学校の三宅先生、石井先生が総合学習の授業をする
 - ✓ 授業の簡単な流れ
 - ① 高槻の珍しい店を調べる
 - ② カンボジアの店を見つける
 - ③ カンボジアの話しへ持っていく
 - ☆ 行きたい人を募ります！
 - ✓ 後日 ML に流すが、人数の予定としては3~4人
 - カンボジアとの交流学習のドラフト案

◇ 簡単な流れ

- ① おもちゃの設計図（カンボジアにあるものを使ったもの）を日本側が作る
- ② ①の設計図を基に、カンボジアの子どもたちがおもちゃを作る
- ③ おもちゃの制作映像を日本に持ち帰り、リフレクションをする（「上手くいったな〜」や「もうちょっとここをこうした方が良かったな」など）

↑上記の活動を Web にまとめる

それを 12 月にあるコンテストに出したいな

● 国際教育発展協力研究会春季例会の案内（吉田）

- 期日：6月4日（土）
- 場所：高槻ミュージックキャンパス
- 見どころ：千穂さんと成一さんが、カンボジアについて素晴らしい発表をします！

※詳しくは ML 参照

● 公開講座「日本の教育経験モデル—いかなる教育が外国のモデルになり得るか—」の案内（吉田）

- 期日：5月28日（土）
- 場所：京都女子大学

※詳しくは ML 参照

● 「ひらめきときめき」のポスターについて（担当：Ly、増田）

- すごいでき！
- 来週に完成予定
- ポスター上の写真などの著作権も大丈夫

● カンボジアプロジェクト内からのスタツア参加者について

- 今のところ…0人

2. 輪読（第1章 国際協力のしくみと動向）（担当：若松）

● 輪読箇所のとめを発表

※詳しくは若松がまとめたプリント参照

- 成一さんからの問い
 - ODAは何の略称？
 - 政府開発援助 (Official Development Assistance)
 - NGOは何の略称？
 - 非政府組織 (Non-Governmental Organization)
 - NPOとは？
 - 非営利組織 (Non-Profit Organization)

↑国際部の澤山先生の授業で出てきたので質問してみた

- 輪読箇所の内容について
 - 感想
 - ◇ 千穂さん
 - ✓ いきなり研究の話が出てきたので？となった
 - ✓ ケニアの話は面白かった
 - ◇ 原
 - ✓ 支援するのはいいけど、現地にちゃんと還元できるような支援が必要では
 - NGOがなぜ注目されているのか
 - ◇ 曾利：NGOの方が政府よりも小回りがきくから
 - ◇ Ly：NGOは政府よりもいろんな活動ができるから
 - ◇ 若松：NGOはシステムにしばられないで活動できる
 - ◇ 原：政府だとお金が絡んできて、問題が起こるから
 - ◇ 若松：政府だと国家間問題がある。NGOにはそれが無いのでは？
 - ◇ 江口：NGOは活動全体をしっかりと理解して活動しているのでは？
 - カンボジアの例
 - ◇ 政府の活動 (ODAなども) が全て行き届いてない
(トップダウンが上手くいっていない)
 - ◇ その届いてないところにNGOだと手が届く
(ボトムアップの重要性)
 - ⇒「草の根資金協力」が重要になってくる！
 - 今後のアクター
 - ◇ アクターと言えば今まではNGOなどだったが、これからは企業や学生もアクターとなる
- 今後の輪読の仕方について
 - 用紙の左側に輪読内容のまとめを書く

- 右側にディスカッションしたい内容を書く
- 今回のように筆者の主張をまとめておくのは **very good!**

3. 勉強会

- 歴史（担当：Ly、安富）
 - ※詳しくは配布資料参照
 - 質疑・応答
 - ◇ ポル・ポト政権は重要なところ
 - ◇ ポル・ポト政権時に人口の 1/3 が虐殺にあった。それはカンボジアの人口ピラミッドを見てもわかる。
 - ◇ なぜポル・ポト政権は国際的に容認されていたのか？

- 文化（担当：若松、江口）
 - ※詳しくは配布資料参照
 - 質疑・応答
 - ◇ カンボジアは仏教だが、他国の仏教とは少し違う
 - ◇ カンボジアではヒンドゥーと仏教が混在している

- 観光地（担当：増田、曾利）
 - ※詳しくは配布資料参照
 - 質疑・応答
 - ◇ アンコール・ワットを調べるだけでも、カンボジアのいろんなことが見えてくる
 - ◇ アンコール・ワットは当時の最先端の技術が使われている
 - ◇ カンボジアの人々の性格を表している
Ex.)みんなが注目するところの造りは素晴らしいが、細部はいい加減なところがある
 - ◇ 雨季と乾季の違いを調べても面白いかも
 - ◇ 「世界ふしぎ発見」みたいにしても面白いかも

- 教育（担当：大福、原）
 - ※時間切れのため、次週発表

4. 諸連絡

- 次回 MT
 - 日時：5月27日（金）18:00~
 - 輪読：曾利（第4章：青年海外協力隊）
 - ☆ 輪読箇所を PDF にして ML へ流す
- PO（プランニングオペレーション）
 - 若松が作成中。作りしだい ML へ流す

以上
文責：曾利